

企画展

美々鹿肉缶詰工場展

よみがえるまぼろしの工場



美々の鹿肉罐詰製造所
(明治12年頃)
北海道大学附属図書館
北方資料室蔵

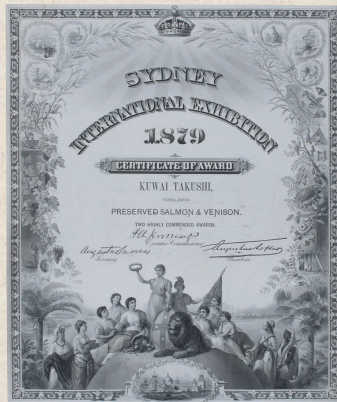
明治時代のはじめ、北海道では開拓使によって缶詰事業がすすめられました。明治10(1877)年に日本初の缶詰工場となる石狩缶詰所が操業を開始したのを皮切りに、翌年には植苗村美々(現:苫小牧市宇美沢)に官営の缶詰工場が設置されました。

美々では野生のエゾシカを原料に缶詰を製造し、初年度には7万缶以上の缶詰を生産するなど順調なスタートを切ります。鹿肉缶詰は国内外の博覧会へ出品されて好評を博し、海外への輸出品としても期待されていました。しかし、原料不足などが原因で美々での缶詰事業は突如不振に陥り、わずか数年で工場は閉鎖となってしまいます。

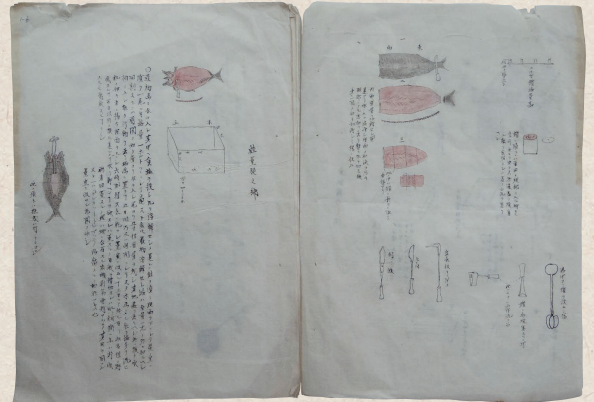
本展では、謎に包まれた缶詰工場の歴史や、先史時代から現代に続く鹿との関わりを歴史と考古の両面から探ります。



函館レンガ(明治9年)当館蔵



シドニー万国博覧会賞状(明治12年)
北海道大学北方生物園フィールド科学センター植物園蔵



罐詰製造并ニ熏腿製造記(明治10年)七飯町指定文化財
七飯町歴史館蔵

〈関連事業〉

● 展示解説会

本展を各分野の担当学芸員が解説します。(各回30分)

(歴史編) 12月15日(土)、1月6日(日)、2月3日(日)、3月3日(日) 11:00~

(考古編) 12月15日(土)、1月27日(日)、2月24日(日)、3月3日(日) 14:00~

対象: 一般

料金: 無料(ただし、当日有効の観覧券が必要となります)

申込: 不要(直接会場へお集まりください)

● 缶詰製作体験

手動の機械を使って缶詰をつくりましょう。

12月24日(月・振替)、1月14日(月・祝)、2月11日(月・祝)、
3月2日(土) 10:00~11:00

対象: 一般(先着20名)

料金: 無料(ただし、当日有効の観覧券が必要となります)

申込: 不要(直接会場へお集まりください)



● ミュージアムラボ

「エゾシカの角でいろいろなものをつくってみよう」

エゾシカの角を削って磨いて携帯ストラップやペーパーナイフなどをつくります。

2019年1月12日(土) 10:00~12:00

対象: 小学4年生以上(小学3年生以下は保護者同伴)

定員: 20名(先着順) 料金: 無料

申込: 12月11日(火)から電話受付



● 古文書解説講座 中級編(全2回)

美々鹿肉缶詰工場に関する明治時代の古文書を読みます。

2019年1月12日(土)、1月19日(土) 13:30~15:30

対象: 高校生~一般 定員: 30名(先着順)

料金: 無料 持ち物: 筆記用具

申込: 12月11日(火)から電話受付

〈同時開催〉特集展示「北川豊の静物画-生命充ちるところ」2018年12月8日(土)~2019年3月3日(日)



アクセス

●バス 苫小牧駅南口より、のりば①から「24番」「30番」「札幌駅前行」「郊外線」のりば②から「01番」「21番」「22番」のりば③から「13番」「14番」に乗り、「出光カルチャーパーク」で下車(所要時間5分、料金210円) ※下車後徒歩約5分

●自家用車 国道276号(支笏湖通)と国道36号の交差点(「苫小牧信用金庫中野支店」などを港方向へ曲がり、交差点の次の信号を右折。出光カルチャーパーク内に無料駐車場があります。

⊗線路橋の架け替え工事に伴い通行止めとなります。国道276号をご利用の方はご注意ください。

Tomakomai City Museum
苫小牧市美術博物館

[愛称: あみゆー]

〒053-0011 苫小牧市末広町3丁目9番7号

TEL 0144-35-2550・FAX 0144-34-0408

http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan